

無線式法面崩壊検知システム



LoRaWAN搭載 EM320-TILT

近年の異常気象により大雨の発生回数が以前に比べ増加しています。高速道路や鉄道線路の法面崩壊のリスクも大幅に増加しています。

危険性の高い個所に無線式のIoTチルトセンサを設置することで崩壊直前の斜面や法面の動きを検知し、事前にまたは崩壊発生後にアラームを発するシステムです。

設置した杭の角度の変化を計測し、設定した角度以上の変動を検知した場合、無線で角度を遠隔に設置したクラウドに送信し、データを記録するとともに警報装置を作動させます。

監視回数の軽減や事故発生リスクを低減します。LoRaWAN無線方式により設置コストを大幅に低減し、遠隔地からのクラウド監視が可能です。

大容量バッテリー式で電源工事が不要で10年間の稼働が可能です。

Mini LoRaWAN Gateway UG63

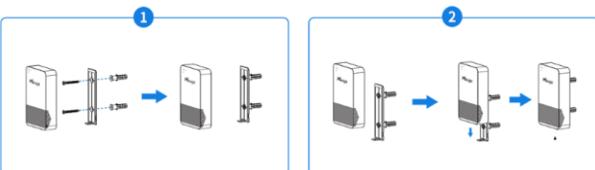
- アイキャッチデザイン
- 圧倒的な接続性 圧倒的な接続性
- ブラインドスポットカバー
- ゲートウェイフリー
- レスポンスネットワーク



◆ 特徴

- あらゆる物体の3軸角度を測定できるMEMS加速度センサーを内蔵
- 柔軟な閾値条件設定により、さまざまな種類のアプリケーションに適しています。
- 設置が簡単で、木、柱、地面など、さまざまな対象物に適しています。
- 屋外用途向け IP67 防水エンクロージャ
- 背面カバーの盗難防止設計により、しっかりとした取り付けが保証されます。
- 見通し距離15kmまでの超長距離無線伝送
- ワンタッチ設定を可能にするNFC搭載
- 標準のLoRaWAN®ゲートウェイおよびネットワークサーバーと連携して機能します
- Milesight IoT Cloudに準拠

◆ 取付方法



◆ システム概略



ウェーブcrest株式会社

〒336-0021 埼玉県さいたま市南区別所1-27-5 プレム武蔵浦和8F
Tel. 048-764-9969 Fax. 050-3488-9847 Email. info@wavecrestkk.co.jp

無線式防水・氾濫検知センサー

Milesight



LoRaWAN搭載 EM500-SWL

近年、液面計測をはじめとするさまざまな分野で、IoTを活用した監視ソリューションの導入が進んでいます。

例えば、川やアンダーパスなどの水位をIoTで監視・計測することで豪雨で増水した状況を察知し、甚大な災害発生前に備えるスマートウォーターマネジメントとして水中水位センサーEM500-SWLが活用されます。

また液体に完全に浸かった状態でタンクレベルやオープンウォーターアプリケーションを測定するために設計されていますので、腐食や故障を防ぐよう、堅牢で密閉型になっています。

LoRaWAN無線伝送なので、超低消費電力と容易な展開が可能。19000mAhの大容量バッテリーを内蔵し、10年間使用することができます。



◆ 特徴

- あらゆる物体の3軸角度を測定できるMEMS加速度センサーを内蔵
- 耐腐食性ステンレスプローブ
- 見通し距離 10km までの超長距離伝送
- 過酷な環境アプリケーション向けの IP67 防水エンクロージャ
- 交換可能な 19000 mAh バッテリーを内蔵し、交換なしで 10 年間動作します
- 簡単に設定できる NFC を搭載
- 標準の LoRaWAN® ゲートウェイおよびネットワーク サーバーに準拠
- Milesight IoT Cloud ソリューションで迅速かつ簡単に管理

◆ LoRaWAN無線伝送

超低消費電力と容易な展開

19000mAhの大容量バッテリーを内蔵し、10年間使用可能



ツールボックスのダウンロード



NFCをオンにして装着するセンサーをNFCエリアへ



センサーを設定する

◆ 取付方法

DIN, レール, 壁



ウェーブクレスト株式会社

〒336-0021 埼玉県さいたま市南区別所1-27-5 プレム武蔵浦和8F
Tel. 048-764-9969 Fax. 050-3488-9847 Email. info@wavecrestkk.co.jp